

木材と組み合わせた シンプルな椅子



① 溶接で組立てる

椅子の骨組みを組立てる。

15mm厚木板、10mm角棒
3mm厚フラットバー (幅19mm)

まずは、後ろ脚に背もたれの木材を止めるためのフラットバーと座面の木材を止めるフラットバーも予め溶接する。

この手順は、全体の流れを考え先に付けてしまいうのだが、骨組みを組み立ててからフラットバーを溶接しても構わない。作りやすい手順で作ろう。



脚や座面を正しく組立てることで、座った時の安定性や安全性が決まるので慎重に行おう。

後ろ足となる角棒550mmにフラットバー80mmを溶接する(写真①②)。



椅子の脚と座面を作る



座面となる角棒290mmにフラットバー280mmを溶接する(写真③④⑤)。



Good Point

まずは木板を留めるフラットバーを溶接。作りやすい手順を考えるのも大切な。



直角で溶接したいときは、マグネットを使用しよう。



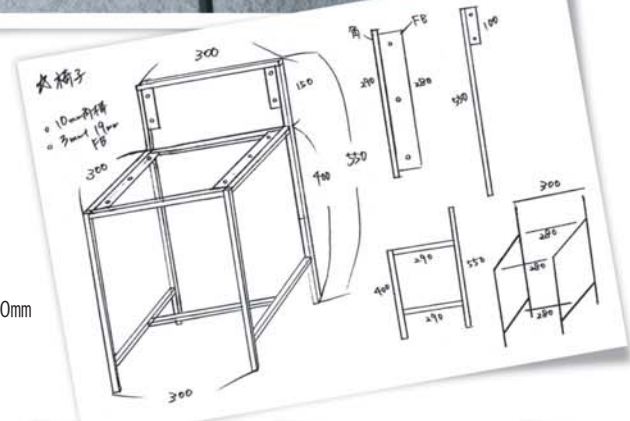
前脚(400mm)、後ろ脚、座面、補強(290mm)で側面を2つ作る。

【使用する材料】

- ①15mm厚木板
- ②10mm角棒
- ③3mm厚フラットバー (幅19mm)

【寸法取り】

- ①木板
300×300mm 300×120mm
- ②角棒
280mm×3 290mm×4
300mm×1 400mm×2
550mm×2
- ③フラットバー
80mm×2 280mm×2



フラットバーは後で木板を留めるため、最初に穴を開けておこう。

③ 溶接部分をブラシで磨く

「磨き」は全体のバランスを整える大切な作業工程。



11

フレームの
研磨と
バランス調整

フレーム全体を
平らに滑らかに
溶接箇所を磨く。足のガタ
ツキがある場合も磨いて
調整する(写真⑪⑫)。



12

④ 塗装で仕上げ

仕上げは木板と合う黒で。



14

フレームを塗装する(写真⑬)。
最後に木板を留めて完成(写真⑭)。



13

② 溶接で組立てる

椅子の脚を組立てる。



6

椅子の
脚と棚板の
取付け

角棒280mmで側面と側面を
つなぐ。まず片側に3本直
角に立ててから、もう片側
を合わせる(写真⑥⑦⑧)。



7



8

なるべく三本を直角に
立てて、仮留めをする。次
にもう一つの側面を乗せ
る。差し金を当てて直角
を見ながら、仮留めする。
少し難しい作業になるが、
ここで精度が決まるので、
頑張ってください。仮留め

した状態で起こしてみ
て、
がたつきが気にならな
ければ、OKだ。本溶接す
ると熱で歪みが生じる場
合もある。多少のがたつき
なら、最終的にディスク
グラインダーで磨いて調
整出来るので問題ない。



9

完成した
フレームを
チェックする



10

角棒300mmで背もたれの
部分を繋ぎ(写真⑨)、最
後に溶接箇所をチェック
し、甘い部分が無いか確
認する(写真⑩)。

これでフレーム部分は完成。次はいよいよ
「磨き」と「塗装」の仕上げだ。